

保険薬局でも取り組める！ 地域における感染対策・抗菌薬適正使用研修会

in 宮城

日時: 2026年11月11日(水) 19:00～20:30

会場: オンライン(Zoom Webinar)

※ 事前申込制 先着400名 参加費無料

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_4Xqbsgs-Qsq1AYtZYXu6fQ



座長 東北医科薬科大学病院 副薬剤師長 宇野 堯 先生

講演1 19:00～19:20

『保険薬局における感染対策

—環境清拭と手指衛生の両輪で「実践する」リスク低減—』

講師 東北公済病院 感染対策室 看護師 富樫 ふみ 先生

講演2 19:20～19:40

『アンケート結果より考える

抗菌薬適正使用の現状と課題』

講師 大崎市民病院鹿島台分院 薬剤部・感染管理室 高木 宏和 先生

座長 東北大学病院 副薬剤部長 鈴木 博也 先生

特別講演 19:40～20:30

『AMR対策における薬剤師の役割』

講師 京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野 教授 村木 優一 先生

感染対策や薬剤耐性(AMR)対策の重要性が言われて久しいですが、実際に現場の薬剤師が何をするべきか、地域で出来ることは何か、悩まれることも多いのではないのでしょうか。本研修会では、専門家による解説を通じ、明日から現場で活かせる実践的な知識や薬剤師に求められる役割と対応力を総合的に身につけることを目的としています。

※ 日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度 1単位(申請中)

※ 日本病院薬剤師会 病院薬学認定薬剤師制度 領域IV-2 1単位(申請中)

※ 申込時に、氏名、施設名、メールアドレス、薬剤師登録番号、研修単位の可否等の登録が必要です。

※ メールアドレスは事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示いたします。

※ 日本薬剤師研修センターの単位申請には、薬剤師認定制度認証機構の指針に基づき研修会終了後アンケートへの回答が必要です。また、初めて単位を申請される場合、薬剤師研修・認定電子システム(PECS)で事前に手続きが必要です。<https://www.jpec.or.jp/sien/system/>

※ 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修単位は、研修会で表示するURLまたはQRコードから、研修管理システム(HOPESS)にログインして申請してください。研修会の途中で表示する複数のキーワードの入力が必要です。

※ 講演開始15分後以降の入室された場合は研修単位が発行されません。

※ 本研修会は「地域医療介護総合確保基金事業(医療分)」において宮城県薬務課より「認定薬局の整備促進事業」として委託を受けて実施しております。

共催: 宮城県病院薬剤師会・宮城県・宮城県薬剤師会